

## 地球温暖化の予測は「正しい」か？

A002-3

# 江守 正多 [1]

# Seita Emori[1]

[1] 国立環境研究所

[1] NIES

昨年発表された IPCC の第 4 次報告書では、今後 100 年間で地球の平均気温が 1.1 ~ 6.4 上昇すると予測され、去年から今年にかけてメディア等でもこういった温暖化の将来予測が取り上げられる機会が増えてきた。しかし、こういった予測がどうやって求められたものなのか、なぜこんなに大きな幅があるのか、現実がこの幅を外れる可能性は無いのか、といったことについて、一般の方が知る機会は少ないだろう。また、平均気温だけでなく、地域的な気候の変化や異常気象の変化の予測も耳にするが、果たしてどの程度信じてよいものか。これらについて、実際に温暖化の予測研究に携わる研究者として、本音の解説を試みたい。また、「本当に温暖化するかわからない」、「温暖化は暴走するかもしれない」といった両極端の説をどう捉えたらよいかについてもふれたい。